

|              |  |                            |           |              |              |             |        |   |           |
|--------------|--|----------------------------|-----------|--------------|--------------|-------------|--------|---|-----------|
| 試合番号 : 189   |  | 試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)   |           |              |              | 観客数 : 1,405 |        |   |           |
| 開始時間 : 13:00 |  | 終了時間 : 15:07               |           | 試合時間 : 02:07 |              | 主審 : 沢田 元   |        | 副審 : 林 淳一   |           |
| ウルフドッグス名古屋   |  | 通算                         | 15 勝      | 4 敗          | 東京グレートベアーズ   |             | 通算     | 4 勝   | 13 敗      |
|              |  |                            | ポイント : 43 |              | 27 第1セット     | 25          |        |   | ポイント : 11 |
| 監督コメント       | 長い期間、本当に苦しい期間が続いていましたが、この豊田合成記念体育館、エントリオに帰って来て、会場のファンの皆様の前でプレー出来ることがどれだけ感慨深いものか改めて感じる事が出来ました。この勝利は誰か1人によるものではなく、チーム1人1人の貢献によって生み出された結果だと心の底から強く思います。相手チームは試合の最初から最後まで我々にプレッシャーをかけたまま、その中でこうして最後まで戦ったのは我々ウルフドッグス名古屋を応援してくださった皆様のおかげです。改めて感謝申し上げます。この厳しい状況の中で会場に足を運んで頂き、誠にありがとうございます。明日も素晴らしい試合出来るように頑張ります。我々と共にその瞬間を共にしましょう。  |                            |           |              | 3            | 1           | 監督コメント | 第1セット、我々に大きなチャンスがありましたが、そこを取り切れなかったことが響いたと思っています。ブロックディフェンスで良い場面もありましたので、しっかりと修正して明日、またチャレンジしていきたいと思えます。今日は応援、ありがとうございました。  |           |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 21 第2セット  | 25        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 25 第3セット  | 17        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 25 第4セット  | 19        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 第5セット   |           |
| 要約レポート       | 第1セット、ウルフドッグス名古屋は高梨にトスを集め得点し、試合を有利に進めていく。対する東京グレートベアーズは、アラウジョや戸崎がレシーブで粘り応戦する。東京GBはアラウジョがライトからのアタックを決めれば、WD名古屋は小山や王がクイックを決め、デュースまで縫れる。どちらが取ってもおもしろくないこのセットだったが、最後はWD名古屋がクレクのアタックで得点し、セットを先取した。第2セット、中盤まで互角の勝負となるが、東京GBは武藤と笠井のブロックが決まり先に抜け出す。WD名古屋はクレクや小山の得点で粘るも、東京GBはアラウジョが得点を重ね、セットを奪い返した。第3セット、WD名古屋は永露がトスを振り分け、コンビネーションを組み立てていく。一方、東京GBはレシーブを繋ぎ、両サイドからの攻撃で、このセットも序盤は一進一退の勝負となる。中盤、WD名古屋は小山と山崎がレシーブでフィニッシュを連続し、流れを掴むとアタッカー陣が躍動し、一気にこのセットを奪った。第4セット、WD名古屋は永露がサーブで崩し、王がダイレクトでのアタックと2本のブロックを決める好スタートを切る。その後も、WD名古屋はクレクが得点を量産し、この試合に勝利した。東京GBは終盤に戸崎のサービスエースが決まり、一失報いるが一歩及ばなかった。 |                            |           |              |              |             |        |   |           |
| 試合番号 : 190   |  | 試合会場 : おおきにアリーナ舞洲 (舞洲アリーナ) |           |              |              | 観客数 : 1,711 |        |   |           |
| 開始時間 : 15:00 |  | 終了時間 : 17:00               |           | 試合時間 : 02:00 |              | 主審 : 中山 健   |        | 副審 : 上村 英紀  |           |
| サントリーサンパーズ   |  | 通算                         | 14 勝      | 5 敗          | VC長野トライデンツ   |             | 通算     | 1 勝   | 18 敗      |
|              |  |                            | ポイント : 37 |              | 25 第1セット     | 15          |        |   | ポイント : 4  |
| 監督コメント       | 本日もサンパーズのホームゲームに多くのご声援有難うございました。リーグも後半に入り、今後を占う非常に重要な試合でしたが、勝利することができ安心しています。VC長野には今シーズン1敗していますので、難しい試合になると予想しておりました。第1セットは相手のミスもあり、自分たちのペースで進めることができましたが、第2セット以降は一進一退の内容で、どちらに転んでもおもしろくありませんでした。VC長野もタレント揃いで力があがっていますので、まったく気のぬけないチームになってきていると思います。我々も現在のポジションに満足せず、"PLAYHARD"を実践し、成長していくことが大切だと感じられました。明日も試合がありますので、しっかりと準備をしたいと思えます。有難うございました。  |                            |           |              | 3            | 1           | 監督コメント | 第1セットよりサントリーの強いサーブに苦しめられ、また自チームのサーブが機能せずやるべきことができなかった。  |           |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 22 第2セット  | 25        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 25 第3セット  | 21        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 25 第4セット  | 18        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 第5セット   |           |
| 要約レポート       | 今日から後半戦に入る両チーム、サントリーサンパーズがVC長野トライデンツを迎えるホームゲーム。第1セット、サントリーは強いサーブでVC長野のサーブレシーブをくずし、彭のアタックやサーブサービスエースで大きくリードした。VC長野はアラウジョやドニのアタックで食い下がるが、サントリーは要所で鎌田、アライがバックアタックを決め、このセットを取った。第2セット、VC長野はこのセットから出場した工藤がアタックやサーブサービスエースを決め、先行した。サントリーは栗山のアタックやブロックで逆転するが、VC長野は佐佐間のブロックやアラウジョのアタックで再逆転し、セットを取り返した。第3セットは一進一退の攻防から、サントリーが栗山のブロックや鎌田のアタックで抜け出し、このセットを取ると、第4セットも17-16まで接戦が続いたが、サントリーが鎌田のサービスエースや彭のブロックで一気にリードを広げ、勝利を決めた。  |                            |           |              |              |             |        |   |           |
| 試合番号 : 191   |  | 試合会場 : パナソニックアリーナ          |           |              |              | 観客数 : 2,637 |        |   |           |
| 開始時間 : 14:05 |  | 終了時間 : 15:56               |           | 試合時間 : 01:51 |              | 主審 : 森口 豊   |        | 副審 : 村中 伸   |           |
| パナソニックパンサーズ  |  | 通算                         | 11 勝      | 8 敗          | 東レアローズ       |             | 通算     | 12 勝  | 7 敗       |
|              |  |                            | ポイント : 36 |              | 23 第1セット     | 25          |        |   | ポイント : 34 |
| 監督コメント       | 本日に大事な勝利です。2レグの初戦で勝利できたのは、非常にうれい事です。コートに立った選手のみではなく、ベンチ、ベンチ外の選手全員で取った勝利です。明日も試合はあるので、また勝利できるように頑張ります。応援よろしくお願いたします。  |                            |           |              | 3            | 1           | 監督コメント | 今日はパナソニックのディフェンス力が我々よりもとても良く苦しい展開となってしまいました。また、コンビネーションの精度も低かったところが敗因だと思います。今日の課題をしっかりと修正して明日はリベンジできるよう準備したい。今日は、たくさんの応援ありがとうございました。  |           |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 25 第2セット  | 19        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 25 第3セット  | 15        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 25 第4セット  | 21        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 第5セット   |           |
| 要約レポート       | 上位進出をめざす現在の5位のパナソニックパンサーズが、4位の東レアローズをホームに迎える一戦。第1セット、パナソニックは大塚のサービスエース、東はパダルのアタックなどで一進一退の攻防が続いたが、最後は東がセットを先取した。第2セット、パナソニックが最初から主導権を奪う。山内、エバダンの両ミドルブロッカーが連発を決めると、クビアクがバックアタックやサーブサービスエースを決め、セットを奪い返した。第3セット序盤、東は高橋のブロックが決まるなど、流れを取り戻したかのように見えたが、パナソニックは新しいツアーアタックや山内の連発が決まり、徐々に差を広げセットを連取した。満員のパナソニックアリーナの大歓声に後押しされ、第4セットは、クビアク、清水のサービスエースなどで攻め続けたパナソニック。最後は、清水のアタックが決まり、勝利を取った。   |                            |           |              |              |             |        |   |           |
| 試合番号 : 192   |  | 試合会場 : 和歌山県立体育館            |           |              |              | 観客数 : 1,055 |        |   |           |
| 開始時間 : 13:00 |  | 終了時間 : 14:30               |           | 試合時間 : 01:30 |              | 主審 : 服部 篤史  |        | 副審 : 本間 明   |           |
| 堺ブレイザーズ      |  | 通算                         | 13 勝      | 6 敗          | ジェイテクトSTINGS |             | 通算     | 11 勝  | 8 敗       |
|              |  |                            | ポイント : 40 |              | 18 第1セット     | 25          |        |   | ポイント : 36 |
| 監督コメント       | 今日の試合は和歌山でのホームゲームということもあり、また現在連勝中のジェイテクトSTINGSが相手ということもあって、絶対に勝ちたいという気持ちで試合に臨みました。しかし、相手の強く効果的なサーブに押し切られ、敗北を喫してしまいました。切り替えて明日、修正点を明確にして、和歌山の皆さんの前で勝利をお見せできるようチーム一丸となって戦います。今日は熱い応援、ありがとうございました。  |                            |           |              | 0            | 3           | 監督コメント | まずは粘り強いプレーを見せた堺ブレイザーズさんを讃えたいと思います。ありがとうございました。今日は我々のサーブが効果的に機能したため、勝利することができたと思えます。明日も厳しい戦いになるので、万全の準備をして試合に臨みます。いつもたくさんのご声援ありがとうございます。皆さまの応援が、選手たちの力になります。引き続きジェイテクトSTINGSの応援、よろしくお願いたします。 |           |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 20 第2セット  | 25        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 23 第3セット  | 25        |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 第4セット   |           |
|              |  |                            |           |              |              |             |        | 第5セット   |           |
| 要約レポート       | 前半戦を終え、現在2位の堺ブレイザーズと6位のジェイテクトSTINGSの対戦。第1セット、ジェイテクトは終始、西田の活躍で連続得点を重ね、試合の主導権を握ると、最後も西田がアタックを決めこのセットを先取る。第2セット、序盤は堺パーソンとジェイテクト村山の打ち合いとなり、一進一退の攻防となる。両チーム終盤まで一歩も譲らない展開。終盤、西田がサービスエースとバックアタックを連続で決めると、ジェイテクトが勢いに乗り、2セットを連取した。第3セット、2セットを連取され後がない堺は、ブロックを効果的に決め、終盤まで3点のリードを奪う展開。しかしミスが重なり、ジェイテクトに追いつかれる。最後はジェイテクト・ウルナウトがサービスエースを連続で決め、このセットをジェイテクトが奪い、セットカウント3-0でジェイテクトが勝利した。   |                            |           |              |              |             |        |   |           |

|   |  |                         |       |              |    |            |       |              |   |  |       |     |
|---|--|-------------------------|-------|--------------|----|------------|-------|--------------|---|--|-------|-----|
| 試合番号 : 193  |  | 試合会場 : IHIアリーナ呉 (呉市体育館) |       |              |    | 観客数 : 800  |       |              |   |  |       |     |
| 開始時間 : 14:00  |  | 終了時間 : 15:52            |       | 試合時間 : 01:52 |    | 主審 : 木内 誠二 |       | 副審 : 千代延 靖夫  |   |  |       |     |
| JTサンダーズ広島   |  | 通算                      | 9勝    | 10敗          | 21 | 第1セット      | 25    | 大分三好ヴァイセアドラー |   | 通算   | 3勝    | 14敗 |
|   |  |                         | ポイント: | 29           | 3  | 25         | 第2セット | 23           |   |  | ポイント: | 9   |
| 監督コメント  | 第1セットの入りがとても悪く、サーブとディフェンスが全く機能しなかった。<br>第2セット以降は、リズムを取り戻して逆転する事ができた。<br>ファンの皆様、ご声援ありがとうございました。 |                         |       |              | 3  | 25         | 第3セット | 18           | 1 | 第1セットは非常に良い入り方をする事ができました。<br>第3、4セットではブレイクを取りたい場面でのサーブミスが響き、セットを取る事ができませんでした。<br>もう一度切り替えて、明日の試合では修正していきます。<br>沢山の応援ありがとうございました。 |       |     |
|   |  |                         |       |              |    | 25         | 第4セット | 21           |   |  |       |     |
|   |  |                         |       |              |    |            | 第5セット |              |   |  |       |     |
|   |  |                         |       |              |    |            |       |              |   |  |       |     |
|   |  |                         |       |              |    |            |       |              |   |  |       |     |
| 要約レポート  |  |                         |       |              |    |            |       |              |   |  |       |     |
| ホームゲームで白星を掴み上位進出を目指したいJTサンダーズ広島が、大分三好ヴァイセアドラーを迎えての一戦。第1セット、序盤はJT広島のラッセルや大分三好の小野らのアタックが決まり互角の展開。中盤、大分三好が安定したサーブレシーブから古賀のアタック等でリードを広げた。JT広島が江や井上(慎)のアタックで追い上げるが追いつく事ができず、セットを先取した。第2セット、まずラッセルや安永がアタックを決め、JT広島がリード。大分三好は古賀やカンタパットのアタック等で対抗し互角の展開に持ち込む。終盤、途中出場の新井や武智のアタックで逃げ切ったJT広島がセットを取り返した。第3セット、攻守に安定感を見せるJT広島が安永、武智、小野寺らのアタックでリードする。後半もラッセルのアタックやサービスエースで得点を重ねたJT広島がセットを連取した。第4セット、セッター金子の多彩なトス回しから小野寺や武智がアタックを決め、JT広島がリードする。後がない大分三好はカンタパットやモゲニのアタックで対抗し、追い上げる。しかし、最後は江のアタックが決まり、地元の声援に応えたJT広島が勝利を手中にした。 |  |                         |       |              |    |            |       |              |   |  |       |     |

|        |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |
|--------|--|--------|-------|--------|--|-------|--|------|----|-------|----|
| 試合番号 : |  | 試合会場 : |       |        |  | 観客数 : |  |      |    |       |    |
| 開始時間 : |  | 終了時間 : |       | 試合時間 : |  | 主審 :  |  | 副審 : |    |       |    |
|        |  | 通算     | -勝    | -敗     |  | 第1セット |  |      | 通算 | -勝    | -敗 |
|        |  |        | ポイント: | -      |  | 第2セット |  |      |    | ポイント: | -  |
| 監督コメント |  |        |       |        |  | 第3セット |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  | 第4セット |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  | 第5セット |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |
| 要約レポート |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |

|        |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |
|--------|--|--------|-------|--------|--|-------|--|------|----|-------|----|
| 試合番号 : |  | 試合会場 : |       |        |  | 観客数 : |  |      |    |       |    |
| 開始時間 : |  | 終了時間 : |       | 試合時間 : |  | 主審 :  |  | 副審 : |    |       |    |
|        |  | 通算     | -勝    | -敗     |  | 第1セット |  |      | 通算 | -勝    | -敗 |
|        |  |        | ポイント: | -      |  | 第2セット |  |      |    | ポイント: | -  |
| 監督コメント |  |        |       |        |  | 第3セット |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  | 第4セット |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  | 第5セット |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |
| 要約レポート |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |

|        |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |
|--------|--|--------|-------|--------|--|-------|--|------|----|-------|----|
| 試合番号 : |  | 試合会場 : |       |        |  | 観客数 : |  |      |    |       |    |
| 開始時間 : |  | 終了時間 : |       | 試合時間 : |  | 主審 :  |  | 副審 : |    |       |    |
|        |  | 通算     | -勝    | -敗     |  | 第1セット |  |      | 通算 | -勝    | -敗 |
|        |  |        | ポイント: | -      |  | 第2セット |  |      |    | ポイント: | -  |
| 監督コメント |  |        |       |        |  | 第3セット |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  | 第4セット |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  | 第5セット |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |
|        |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |
| 要約レポート |  |        |       |        |  |       |  |      |    |       |    |